ほほえみネット

香南市 社協情報

平成27年11月号
NO.52

発行:香南市社会福祉協議会
〒781-5241香南市吉川町吉原95
(香南市吉川庁舎2階)
TEL:0887-57-7300
FAX:0887-57-7305

主な内容

2 実習生からの広報活動についての提案
3 ほっとやす・みかんの里秋まつり
4~6 日常生活自立支援事業
地域での活動、団体活動
7 明日葉会
8 お達者教室
9 フードドライブキャンペーン
10 あげますください情報
11 ひとり暮らし高齢者遠足のご案内
12 今月の料理、法律相談

今夏、社会福祉士相談援助実習に来ていた2名の高知県立大学生が社会福祉協議会における広報活動について研究し、実習最終日、発表してくれました。

◆広報活動をテーマにした理由

実習前から社協の広報活動に興味があり、実際に広報ができあがるまでの過程や広報作成をして、地域発信の取組みに興味関心を持ちました。

◆現状と課題

①読者に若者が少ないのではないか?(わたしたち自身も自分の住んでいる地域の広報誌を読んでいなかったため)

②地域に興味関心がない地域住民が増えているのではないか?

◆具体的な方法

城山高校の学生が広報誌をつくる!

①学生が興味のある仕事や活動をしている人や場へ行き、体験をとおし取材する

例) 農作業・漁業の体験、まちづくり協議会の活動、ボランティア活動など

②体験したことを学生自身が記事にまとめる

③香南市に関するクイズの出題

応募形式で当選者は市内事業所等の商品プレゼント

◆期待される効果

【地域住民・学生への効果】

・若者を巻き込んだ活動を通して、地域住民が若者に関心を持つことができる

・若い層が広報誌を手に取るきっかけとなり、若者も地域に関心(香南市への関心)を持つことができる

・若者が取材や観察のため地域へ出向くことで、地域住民との交流ができる(=世代間交流)

・相互に刺激を受けることができる

・継続することで、地域活性化につながるのではないか

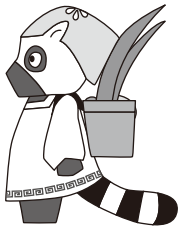
【地域住民への効果】

・仕事や活動を教え伝える誇りが得られる

・若者と接する楽しさや喜び

【学生への効果】

・大人から学ぶ機会が得られる



◆社協の役割

・学生の希望にあう機関や施設探し、連絡調整

・学生の活動を充実したものとするための振返りの工夫

・地域住民の意見を反映させるコーディネーターとしての役割

◆実現のための課題

・ページ確保の予算

・学校のカリキュラムの調整等協力が得られるか

・記事の材料となる施設、機関、人の調整

・景品を提供してくれる事業所、企業の確保

◆実習をとおして見えたもの

実習中、課題を抱えた生活状態を目の当たりにした。複合的な問題があり、解決には多くの時間が必要であると感じた。現在の状態に至るまでには、幼少期の生活環境等が影響していたのではないか、幼少期の貧困、虐待、孤立等の生活を送っていたことで自己肯定感や向上心の発達に伴う力が備わっていない可能性があると考える。

だからこそ、このような地域と若者を含めた子どもとの関わりが増えて、地域全体で地域の支援をおこなえるかたちができれば、最終的には、大きな課題を抱えた人たちを減らすことができるのではないかと考える。これは、社協の力がなくてはならないものになると思う。

秋まつりを開催しました

9月27日（日）夜須福祉センターでほっとやす秋まつり、10月4日（日）香我美町みかんの里でみかんの里秋まつりを開催しました。

日頃デイサービスやお達者教室などを利用している方や近隣の方などたくさんの方にお越しいただき、地域交流の場として、出店や子どものダンス、マジック等を楽しまれました。

日常生活自立支援事業をご存知ですか？

●「福祉サービスを利用したいけど、どうしたらいいのかわからない」
●「通帳や印鑑がどこにあるのかわからなくなる」
●「お金を計画的に使うことがむずかしい」など、困っているひとは、いませんか??

日常生活自立支援事業とは?

日常生活に不安がある認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など、判断能力が不十分な方に契約を通して「福祉サービス利用援助」「日常金銭管理サービス」「書類等の預かりサービス」のお手伝いをします。

契約内容に沿って、通帳印鑑などのお預かりや生活費の手渡し、公共料金などの支払いのお手伝い、福祉サービス利用のお手伝いをします。

利用料は?

○日常金銭管理サービス
1時間　1，500円（30分間　750円）

○書類などの預かりサービス
月額　500円（年間　6，000円）
※ 保管できるもの　年金証書、定期預金証書、実印など

サービス利用の流れは?

○相談	香南市社会福祉協議会にご相談ください。本人、家族のほか、福祉関係者や代理の方でも構いません。
○訪問・面接	専門員が訪問し、面談のうえ、困っていることをお伺いします。
○支援計画作成	専門員が本人と話し合って、日常生活自立支援事業のサービスの計画を立てます。
○契約	支援計画の内容に基づき、本人と社会福祉協議会との間で契約を結び、サービスを開始します。

生活支援員募集!!

【内　容】専門員が作成して計画に基づいて、利用者の預貯金の出し入れ、生活費の受渡しなど金銭管理の支援や福祉サービス利用に関する相談援助をおこないます。
【日　時】月1～3回、1回1時間程度（利用者と相談）
【連絡先】香南市社会福祉協議会　☎57−7300　担当：加藤、上田

地域での活動

◉ 吉川町敬老会

9月26日（土）、75才以上の敬老対象者の方々を地域でお祝いしようと、吉川町敬老会実行委員会主催で、敬老会が開催されました。会場で会った旧友たちとの話や、アトラクションで今年も楽しんでもらいました。

かわいい園児の“龍神太鼓”

ハワイアンから力士へ早変わり

香南警察署による詐欺被害防止の寸劇

地域での活動

◉ 福祉避難所運営模擬訓練を開催します!!

福祉避難所をご存知ですか？大規模な災害が発生した場合、在宅で生活している高齢者や障害者、妊産婦、病弱者などのうち、一般の避難所生活において、何らかの特別な配慮を必要とする要援護者とその介護者を支援する避難所です。平成２５年１０月に香南市と協定を結び、香我美町高齢者生活福祉センターみかんの里が福祉避難所として指定されました。

そこで、必ず起こると言われている南海トラフ地震やいつ起こるか分からない風水害等の災害に備え、災害発生後における福祉避難所の開設・運営にあたり、開設運営が円滑に実施できるように、運営模擬訓練を実施します。今回の訓練では、人材が不足していることを想定し、地域住民やボランティアの方々のご協力も得ながら行いたいと思いますので、関心のある方はぜひご参加ください。

日　時：平成２７年１１月２９日（日）　９：３０～１２：００
場　所：香我美町高齢者生活福祉センターみかんの里
（香南市香我美町下分２６４５－1、TEL：０８８７－５４－２２３３）
内　容：福祉避難所とは
訓練の説明
避難スペースの確認・設営訓練
要援護者の受入訓練
訓練の振返り
申込先：TELまたはメールにて問い合わせ・お申し込みください。
香南市社会福祉協議会　　担当：前田
ＴＥＬ：0887-57-7300　　メール：vc-genki@mxi.netwave.or.jp
申込締切：平成２７年１１月２０日（金）

団体活動

◇ 香南市身体障害者連盟　会員募集中！！

香南市身体障害者連盟は、たとえ身体に障がいがあっても、地域の中で、より「自立」した生活を営むことができるよう、同じような悩みを持つ方が、お互いに「助け合い」、「協力し合い」、身体障害者相談員、福祉事務所、社会福祉協議会などと連携しながら、さまざまな活動に取り組み参加しています。

ぜひ、一緒に活動しませんか？関心のある方のご参加をお待ちしています。

（入会条件）

○香南市在住で、身体障害者手帳をお持ちの方はどなたでも入会できますので、事務局までお申込みください。

○年会費は５００円です。※行事によっては、昼食代等の負担が必要な場合があります。

☎５７－７３００担当：前田

◆ 香南市高齢者クラブ連合会

◇ろうれんピック2015に参加しました

9月30日（水）春野総合運動公園で、〝ろうれんピック2015〟が開催され、香南市から12名が参加しました。参加者同士交流を楽しみながら、シャッフルボードやグラウンドゴルフなどを競い合いました。

◇運動会を開催しました

10月10日（土）野市総合体育館で運動会を開催し、香南市高齢者クラブ会員105名が競技を競いながら交流しました。最終競技の玉入れまで接戦でしたが、昨年度優勝の野市町西野チームが連覇を果たしました。

優　勝　野市町西野
準優勝　野市町東野・下井・上岡・みどり野・香宗
３　位　野市町佐古

◇芸能大会を開催します

11月29日（日）9時半から弁天座で芸能大会を開催します。日本舞踊や詩吟など日頃の練習の成果を披露します。ぜひ御観覧ください。